資料３

大阪府外国人施策有識者会議

地域特性を活かした多文化共生のまちづくり

～箕面市国際交流協会の取り組み～

2015年12月18日

（公財）箕面市国際交流協会　河合大輔

○地域の概況　～箕面市の地域特性と外国人市民～

・都市圏郊外（ベットタウン）としての地理的条件

・大阪大学などの教育機関の存在

・多国籍・少数点在で暮らす多様な外国人市民

○事業の特徴　～箕面市立多文化交流センターとコミュニティカフェ～

◇事業の概要とそのなかから見えてくるもの

・日本社会との壁

・第二世代が直面する困難

◇箕面市立多文化交流センター

箕面市国際交流協会・小野原図書館・豊川南小地区福祉会・comm cafe・プレイルーム

◇コミュニティ・カフェ　～ちがいを編み込んで、みんなでコミュニティをつくる～

・ＮＨＫ「おはよう日本」（2013年8月放送）とその後

・カフェを活用したイベント　ex. フェスタジュニーナ

・地区福祉会との連携 　ex. あいあいサロン

・中高生サポート事業　 ex. Festa Juvenil、KISカフェ「コリアを体験しよう！」

○これまでの成果とこれからの課題

・外国人市民の居場所と地域に開かれた交流の場としてのカフェの活用

・秘められたマイノリティの力を、コミュニティの活力へ

・つぶやきに耳を傾けるための、個人とコミュニティに寄り添った相談事業

・ちがいを編み込む、継続した努力の必要性

※詳細各事業はＨＰをご覧ください。